

米国の社会科教育 講演会シリーズ

主催 広島大学大学院教育学研究科社会認識教育学講座
共催 全国社会科教育学会(JERASS)

科研「社会科教育研究・実践の改善に資する研究法ハンドブックの日米共同開発」

小川正人氏 (インディアナ大学ココモ校)

国際化における教員養成と教科教育

我々は何をなすべきか



●日時

2012年6月8日(金)

趣旨説明 13時30分～

講演 13時40分～15時10分

質疑 15時10分～15時40分

●会場

広島大学大学院

教育学研究科 第1会議室

講師紹介 Dr. Masato Ogawa

インディアナ大学ココモ校准教授。初等・中等社会科教育法、初年次教育、教育原理、経済教育、東アジア研究等を担当。2009年と2011年に Trustees Teaching Award を受賞。同校の経済教育センター副センター長を務めるとともに、地域の現職教員・学生向けワークショップを多数、企画・運営している。

講師メッセージ

世界が多文化・グローバル化した社会において、日本の教員養成や教科研究は国際化を目指すべきか、目指すとすればどのような国際化か、それはいかにして可能か。フロアとの議論をとおして、答えを探していきたい。

<問い合わせ先>

739-8524 東広島市鏡山 1-1-1 広島大学大学院教育学研究科

社会認識教育学講座 草原和博 TEL: 082-424-6800 E-mail: kusahara@hiroshima-u.ac.jp